

**施策体系シート(行政経営Bシート)**

作成者	組織	国際観光課	職	課長	氏名	北口 義一
評価者	組織		職		氏名	

施策	施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
					(年度)	(年度)	
施策1	海外誘客の促進	外国人宿泊客数	人	1,000,000 (H37)	606,419 (H29)	(H30)	

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題						課題に対する主な取り組み				評価		
施策	課題	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の有効性	今後の方向性
					(年度)	(年度)						
施策1	課題1 東京オリンピック・パラリンピック競技大会とその後を見据えた本県の認知度の向上及び誘客の促進	外国人宿泊客数	人	1,000,000 (H37)	606,419 (H29)	(H30)	1 ほっと石川観光推進ファンド事業資金貸付金	外国人観光客	22,000			
							2 海外誘客情報発信事業費	外国人観光客	92,515			
							3 留学生を活用したいしかわの魅力発信事業費	外国人観光客	3,000			
	課題2 外国人受入環境の充実						外国人宿泊客数	人	1,000,000 (H37)	606,419 (H29)	(H30)	4 海外誘客受地整備事業費

※人数については暦年の数値である

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b>	ほっと石川観光推進ファンド事業資金貸付金	<b>事業開始年度</b>	H2	<b>事業終了予定年度</b>		<b>作 組 織</b>	国際観光課
		<b>根拠法令 ・計画等</b>	ほっと石川観光プラン2016	<b>成 職・氏名</b>	専門員 橋本 康朝	<b>者 電話番号</b>	076 - 225 - 1124 内線 3969

**1 目 的**

平成28年3月に策定された「ほっと石川観光プラン2016」に基づき、(公社)石川県観光連盟が実施する海外誘客促進事業の円滑な実施のために資金繰りに必要な資金の貸し付けを行う。

**2 事業内容**

東京オリンピック・パラリンピックとその後を見据えた海外誘客

(1) 海外MICE誘致の推進  
東京都との連携による国際見本市への出展、相互の魅力を活かした視察旅行の受け入れ、海外共同共同プロモーションの実施 など

※MICE: Meeting(会議・研修)、Incentive(報奨旅行)、Conference(国際会議・学術会議)、Exhibition(展示会) の4つの頭文字を合わせた言葉

(2) 海外富裕層誘客の促進  
京都市など6自治体による連携組織へ参画しての、欧米旅行会社招へいや富裕層向け旅行見本市への出展、豪州における観光セミナーの開催 など

貸付先:(公社)石川県観光連盟  
貸付額:22,000千円

施策・課題の状況						
<b>施策</b>	海外誘客の促進					<b>評価</b>
<b>課題</b>	東京オリンピック・パラリンピック競技大会とその後を見据えた本県の認知度の向上及び誘客の促進					
<b>指標</b>	外国人宿泊者数					<b>単位</b>
						人
<b>目標値</b>	現状値					
	平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	1,000,000	293,956	363,399	529,473	606,419	
事業費						
(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
<b>事業費</b>	予算		30,000	20,500	22,000	
	決算		39,000	20,500		
<b>一般財源</b>	予算		0	0	0	
	決算		0	0		
<b>事業費累計</b>				20,500	42,500	
評価						
<b>項目</b>	<b>評価</b>	<b>左記の評価の理由</b>				
事業の有効性  (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)						
今後の方向性  (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)						

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b>	海外誘客情報発信事業費	<b>事業開始年度</b>	H2	<b>事業終了予定年度</b>		<b>作 組 織</b>	国際観光課
		<b>根拠法令 ・計画等</b>	ほっと石川観光プラン2016	<b>成 職・氏名</b>	専門員 橋本 康朝	<b>電 話 番 号</b>	076 - 225 - 1124 内線 3969

**1 目 的**  
海外からの誘客で最も重要な認知度向上を図るため、海外における旅行イベントへの出展、メディアへの露出、現地旅行会社への商品造成支援や観光セミナーの開催など、各種観光プロモーション活動を実施する。北陸新幹線を活用した新たなゴールデンルートの定着を図る。

**2 事業内容**

(1) 北陸新幹線を活用した新たなゴールデンルートの普及

- ① 北陸アーチパスを活用した情報発信
  - ・沿線自治体との連携による国際旅行博への出展やメディア招へい（欧米豪、東南アジア、香港）など
- ② 昇龍道フリーバスきっぷ等を活用した周遊観光の促進
  - ・沿線各県との連携によるメディア招へい

(2) 国や地域の特徴に応じた戦略的な海外誘客の推進

- ① 個人旅行者に対する情報発信の強化
  - ・世界最大手のインターネット動画サイトを活用した観光PR
- ② 小松空港定期便を活用した誘客活動の展開
  - ・旅行商品造成のためのメディア招へい、広告掲載支援 など
- ③ ターゲットを絞った誘客の促進
  - ・アフタースキー客の誘客(豪州)
  - ・教育旅行の誘致(台湾・中国)
  - ・スポーツ・レジャーツアーの誘致(台湾、韓国、中国)
  - ・東南アジアからの団体旅行誘客の促進 など
- ④ 福井県と連携した官民合同観光プロモーションの実施(香港)
- ⑤ ラグビーワールドカップ観戦客の誘客促進
  - ・本県観光を組み込んだ旅行商品の販売支援(ニュージーランド、オーストラリア、フランス)

施策・課題の状況							
施策	海外誘客の促進					評価	
課題	東京オリンピック・パラリンピック競技大会とその後を見据えた本県の認知度の向上及び誘客の促進						
指標	外国人宿泊者数					単位	人
目標値	現状値						
	平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	1,000,000	293,956	363,399	529,473	606,419		
事業費							
(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
事業費	予算	57,940	98,670	79,040	82,400	92,515	
	決算	64,940	119,737	105,519	83,642		
一般財源	予算	57,940	14,840	74,940	55,650	63,665	
	決算	64,940	43,492	76,939	56,916		
事業費累計	187,020	306,757	412,276	495,918	588,433		
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性		(費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)					
(費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)							
今後の方向性		(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)					
(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b> 留学生を活用したいしかわの魅力発信事業	<b>事業開始年度</b>	H27	<b>事業終了予定年度</b>	
	<b>根拠法令・計画等</b>			

<b>作成者</b>	<b>組織名</b> 国際観光課
	<b>職・氏名</b> 専門員 橋本 康朝
	<b>電話番号</b> 076 - 225 - 1124 内線 3969

**事業の背景・目的**  
 県内留学生に、広く本県を知ってもらうためのツアーを開催し、見聞・体験したことを広く情報発信し、本県のPRに協力してもらおうとともに、将来的には末永く石川県の応援団になっていただくことを目指す。  
 また、県内の観光スポットについて、外国人目線での魅力の発見や、受地整備の観点からの意見等をいただくことで、外国人観光客の誘客促進を図る。

**事業の概要**

(1) ツアーの企画  
 市町からのコース提案を基に、前年度参加留学生とJET青年を交えてツアー内容を企画  
 ※JETプログラム (Japan Exchange and Teaching Programme)  
 …語学指導等を行う外国人青年招致事業

(2) モニターツアー・ワークショップの実施  
 ①モニターツアー：県内各地域の魅力を紹介  
 ②ワークショップ：情報発信に向けモニターツアーで巡った観光地の魅力を話し合う  
 受地整備の観点から外国人目線で観光地に対する意見を出し合う

(3) 情報発信  
 ツアーの写真や映像をHPやSNSに参加者各自で投稿し、本県魅力を発信

施策・課題の状況					
<b>施策</b>	海外誘客の促進				<b>評価</b>
<b>課題</b>	東京オリンピック・パラリンピック競技大会とその後を見据えた本県の認知度の向上及び誘客の促進				
<b>指標</b>	外国人宿泊者数				<b>単位</b>
	現状値				人
	平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	1,000,000	293,956	363,399	529,473	606,419

事業費					
	(単位:千円)				
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
<b>事業費</b>	予算	2,000	4,000	4,000	3,000
	決算	2,822	3,246	2,728	
<b>一般</b>	予算	2,000	4,000	4,000	3,000
	決算	2,822	3,246	2,728	
<b>財源</b>	決算	2,822	3,246	2,728	
<b>事業費累計</b>	0	2,822	6,068	8,796	11,796

評価	
<b>項目</b>	<b>評価</b>
	左記の評価の理由
事業の有効性 <small>(費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)</small>	
今後の方向性 <small>(県民ニーズ、緊急性、県間とのあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)</small>	

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b>	海外誘客受地整備事業費	<b>事業開始年度</b>	H2	<b>事業終了予定年度</b>		<b>作 組 織</b>	国際観光課
		<b>根拠法令 ・計画等</b>	ほっと石川観光プラン2016	<b>成 職・氏名</b>	専門員 橋本 康朝	<b>者 電話番号</b>	076 - 225 - 1124 内線 3969

**1 目 的**

外国人観光客が、快適な県内観光を楽しめるよう、観光事業者、有識者とも連携しながら、情報の収集・分析にあたり、県内事業者に対して受け入れに関する意識啓発並びに必要な支援を実施するほか、観光案内ガイドの人材育成を図ることにより、外国人旅行者の利便性及び満足度の向上を図る。

**2 事業内容**

外国人旅行者の利便性の向上  
観光事業者等への意識啓発

- ・インバウンド研究会等の開催
- ・飲食店・商業施設 等を対象とした出張セミナーの開催

施策・課題の状況						
<b>施策</b>	海外誘客の促進					<b>評価</b>
<b>課題</b>	外国人受入環境の充実					
<b>指標</b>	外国人宿泊者数				<b>単位</b>	人
<b>目標値</b>	現状値					
	平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	1,000,000	293,956	363,399	529,473	606,419	
事業費						
	(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
<b>事業費</b>	予算	5,100	9,000	2,170	5,000	4,450
	決算	5,600	21,844	1,888	4,418	
<b>一般財源</b>	予算	5,100	9,000	2,170	5,000	4,450
	決算	5,600	4,924	1,888	4,418	
<b>事業費累計</b>		13,910	35,754	37,642	42,060	46,510
評価						
<b>項目</b>	<b>評価</b>	<b>左記の評価の理由</b>				
事業の有効性  (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)						
今後の方向性  (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)						